

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成25年6月25日)

項目	ページ
1 主要農産物の生産販売状況について	
	【生産振興課】 1
3 日野川水系の渇水について	
	【農地・水保全課】 2

主要農産物の生産販売状況について

平成25年6月25日
生産振興課

1. らっきょう

- (1) 栽培面積：200ha（前年202ha、前年対比99%）
JAいなば114ha、JA中央83ha、JA西部3ha
- (2) 生育状況：積雪が少なく生育は良好で前年より成熟が早かった。本年産は分球数は少なく、大玉傾向であった。
- (3) 出荷時期：初出荷は5月24日と前年より2～3日早く、出荷数量は2,590t（前年対比113%）を計画した。
- (4) 販売状況：出荷はほぼ終了。前年に比べて出荷数量は111%と多かったが、単価83%、販売金額93%と、前年より低い結果となった。

区 分	6月21日までの販売実績（販売回数累計）		
	数量(t)	単価(円/kg)	販売金額(千円)
25年度	2,560	453	1,159,789
24年度	2,299	544	1,251,644
前年対比	111%	83%	93%

注) 販売22回目までの累計で比較

(全農とっとり販売速報)

2. すいか

- (1) 栽培面積：288ha（前年296ha、前年対比97%）
- (2) 生育状況：ハウス、トンネルとも平年並の定植時期であり3月中は順調に生育した。4月中～下旬の低温等によりハウス栽培は交配に苦労したが、ミツパチ交配に加えて手交配を行う等により着果に努めた。その後は好天に恵まれて順調に生育し、品質の良いすいかに仕上がった。
- (3) 出荷時期：各産地の初出荷は前年より早めで、大栄は6月4日（前年6月8日）。出荷数量は14,475tの計画（前年実績15,588t、前年比93%）。
- (4) 販売状況：出荷は、計画の3割を超えた段階。前年より出荷時期は早く出荷数量も多いが、他県産地からの入荷量が少ないため販売環境は良く、さらに味も良いため順調な販売となっており、単価は前年以上の高単価を維持している。

区 分	6月22日までの販売実績（累計）		
	数量(t)	単価(円/kg)	販売金額(千円)
25年度	4,220	203	856,975
24年度	3,862	191	737,144
前年対比	109%	106%	116%

(全農とっとり販売速報)

3. 白ねぎ

- (1) 栽培面積：春ねぎ66ha（前年64ha、前年対比103%）
夏ねぎ、秋冬ねぎは集計中（前年夏ねぎ74ha、秋冬ねぎ234ha）
- (2) 生育状況：積雪がほとんどなく順調に生育。
- (3) 出荷時期：春ねぎの初出荷は3月1日（前年3月1日）
夏ねぎの初出荷は6月1日（前年6月5日）
- (4) 販売状況：出荷数量はほぼ前年並みで、単価、販売金額はやや低く推移している。

区 分	4月～6月中旬までの販売実績（累計）		
	数量(t)	単価(円/kg)	販売金額(千円)
25年度	1,737	331	575,510
24年度	1,666	370	616,654
前年対比	104%	89%	93%

(全農とっとり販売速報)

4. 初夏どりブロッコリー

- (1) 栽培面積：150ha（前年152ha、前年対比99%）
- (2) 生育状況：積雪がほとんどなく順調に生育し前年より前倒しで出荷されている。目立った気象災害はなく、前年より収量は多いと予想される。
- (3) 出荷時期：5月1日～6月下旬
- (4) 販売状況：出荷数量、販売額は前年より多いが、単価は低く推移している。

区 分	5月1日～6月中旬までの販売実績（累計）		
	数量(t)	単価(円/kg)	販売金額(千円)
25年度	1,367	273	373,178
24年度	988	320	316,361
前年対比	138%	85%	118%

(全農とっとり販売速報)

日野川水系の渇水について

平成25年 6月25日
河川課
農地・水保全課
企業局工務課

日野川水系において、この度、まとまった降雨があったことから、5月17日より実施されている取水制限が暫定措置として一時的に解除されました。

1 取水制限の状況等

5月17日～	上水5%	工水5%	農水5%	
6月12日～	上水5%	工水5%	農水20%	⇒ 一時解除(6月19日12:00～)

- これまでの取水制限による大きな影響はないものの、河川流況が大きく改善したため、利水者への制約を緩和するために一時的に制限を解除するもの。
- 農業用水は、この度のまとまった降雨により、一先ず水不足は解消された。

2 流域の状況等

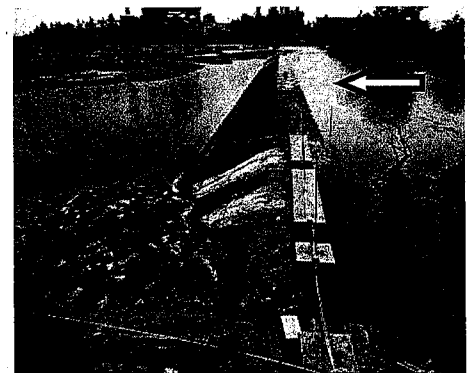
(1) 降雨の状況

- 今回の降雨で約120mmの降雨があり、平年比約88%の降水量まで回復した。

4月以降の降水量 (単位:mm、%)

時期	米		子		茶		屋	
	本年	平年	平年比(%)	本年	平年	平年比(%)	本年	平年
6月上旬まで	162.0	259.6	62.4	187.5	293.8	63.8		
6月中旬まで	271.5	306.4	88.6	303.0	344.4	88.0		

取水制限前(5/15)の状況



(2) 流量状況

- 車尾地点の流量は、取水制限前(5/13)の3.6m³/sに対し、11.4m³/s(6/24)に回復した。

(正常流量6 m³/s…正常流量とは水利用や河川環境の保持等が満足できる流量)

昨日(6/24)の状況



3 ダムの貯水率

- 菅沢ダム、賀祥ダムともに今後の出穂期に向けて貯水量の確保に努めているところであり、ダム貯水量は徐々に回復している。

- ・菅沢ダム：最低35%(6/19)→44%(6/24) [平年同日63%]
- ・賀祥ダム：最低31%(6/19)→35%(6/24) [" 45%]

4 今後の対応

日野川水系水利用協議会において、菅沢ダム、賀祥ダムの貯水量や河川の流況、今後の降雨状況を見ながら、取水制限が再検討(調整)されることとなる。

5 その他の河川の状況

- 千代川：流量…行徳地点で25.2m³/s(6/24)(正常流量14m³/s)
殿ダム貯水率…55%(6/24)となり、取水制限検討の目安である50%を上回る。
- 天神川：流量…小田地点で10.1m³/s(6/24(速報値))(正常流量2 m³/s)